

全苗連だより

Vol. 26 (9月号)

平成28年9月29日

発行：全国山林種苗協同組合連合会

Tel.03-3262-3071 Fax.03-3262-3074



**全苗連生産者の集い
富士山も皆様をお待ちして
います
静岡県山林種苗協同組合連合会
会長 橋本 和男**



10月13日(木)より 世界遺産の町 伊豆の国市で第2回全苗連生産者の集いが開催されます。私達、静岡県苗組は、参加される全国の生産者の皆様が「静岡にきてよかった」と言って頂ける様、準備を進めています。

13日の予定は、伊豆の国市総合会館「アクシスカつらぎ」を会場に13時30分より農林水産大臣賞ほか各部門の表彰を行い、初めての試みとして、(苗木生産の明るい未来を語ろう)をスローガンに、生産者の意見発表、パネルディスカッションを通じて生産者の生の声を発信できる場も設けさせて頂きました。

伊豆の国市は中伊豆の玄関口として、古くから温泉地として知られ、数多くのホテル、旅館が点在しています。

14日(金)には 2つの旅行コースを設けて世界遺産の場所を巡る旅と題して伊豆の国市の韮山反射炉、富士宮市から富士山の景観、静岡市の三保の松原、等々静岡県東部地区を中心に観光名所をご覧頂くとともに、昼食には四季の懐石料理とお寿司のバイキングをご堪能して頂き静岡の魅力をたっぷりとお伝えしたいと考えています。

皆様を心よりお待ちしております。

平成29年度林野庁予算概算要求について(続報) 「コンテナ苗生産基盤施設等の整備」では 苗木保冷库も支援対象に

平成29年度予算概算要求が8月31日に、林野庁から財務省へ提出されたことは前号で速報したところです。

公共予算並びに非公共予算とも増額要求となっていることについて触れました。今回は、続報として予算要求の中身に少し踏み込んでみます。対前年度比244%と大幅な増額要求となった「次世代林業基盤づくり交付金」の中に「コンテナ苗生産基盤施設等の整備」があります。

内容は、コンテナ苗等を大量に供給するため、苗木保冷库を含む苗木生産施設等の整備を支援するというものです。支援対象に苗木保冷库が新たに加わりました。また、「苗木生産施

設等」には今年度に引き続き資材も入っていますので。コンテナや培地、肥料も対象となります。

予算の獲得を大いに期待します。

(お知らせ)

コンテナ育苗技術の普及と定着に向けての技術研修について

1 (国立研究開発法人)森林総合研究所林木育種センター(茨城県日立市)からのお知らせです。

林木育種センターでは、播種してから1年以内に出荷できるスギコンテナ苗生産技術を開発しました。

つきましては、本苗木生産技術について、講習をご希望の都道府県苗組の方々等におかれては、下記まで、ご氏名、ご所属、ご連絡先をご連絡ください。講習応募者の状況を見て、追って、日程等をお知らせします。

○連絡先

林木育種センター育種企画課宛

電話番号:0294-39-7002 Email: ikusyukikakug@ffpri.affrc.go.jp

2 全苗連・苗組では、コンテナ育苗技術の普及と定着に向けまして、今年度も下記行事予定にありまますとおり、コンテナ苗生産未経験者を対象とした研修会等を各道県苗組が主体となって実施しているところです。全苗連が直接主催する現地研修会も9月28日に宮城県蔵王町にて行われました。

年度後半に入りますが、研修会等の今後の円滑な実施に向けまして、各道県苗組におかれましては講師の人選や派遣依頼等、必要に応じて全苗連にご相談頂きたいと思っております。

全苗連・苗組の行事予定

～H29. 3 ①コンテナ苗生産未経験者を対象とした研修会 ②コンテナ苗生産新規参入者を対象とした

研修会 ③コンテナ苗生産経験者を対象とした巡回指導等 実施者;該当道県苗組

10月13日 全苗連生産者の集い(静岡県伊豆の国市・長岡総合会館AXISかつらぎ)

10月14日 全苗連生産者の集い・視察旅行(静岡県内)

11月 8日 東海・北陸地区林業用種苗需給調整協議会(三重県合同ビル)

11月 8日 全苗連関東地区協議会(山梨県甲府市)

11月15日 九州地区林業用種苗需給調整協議会(鹿児島市勤労者交流センター)

11月16日 九州苗連協議会総会(ホテル ウェルビューかごしま)

11月17日 近畿地区林業用優良種苗需給調整協議会(奈良県文化会館)

11月 28日 中国地区林業用種苗需給調整協議会(兵庫県民会館)

11月 28日 中国地区山林種苗組合協議会(神戸市ホテル北野プラザ六甲荘)

